# 2 卒業後の状況調査

### (1)中学校

#### ア 卒業者数

平成17年3月の卒業者数は19,302人で、前年に比べ1,022人減少した。 (表18)

表18 中学校の進路別卒業者数 (注) 就職率=(C+E+F)÷総数×100 専修学校 Aのうち Bのうち Gから通信 総数 進学者 等入学者 就職者 その他 就職して 就職して 進学率(%)制課程を 就職率 いる者 E いる者 F G 除く(%) (%) 平成10年 22.779 22,132 340 224 2 97.2 1.7 83 50 95.9 (295)23.058 11 22.419 91 288 260 56 3 97.2 95.6 1.5 (379)12 22,308 21,678 69 259 302 39 97.2 95.4 1.3 (398)13 21,465 20,862 64 250 289 25 3 97.2 95.7 1.3 (324)14 21,117 20,427 69 263 358 33 1 96.7 95.2 1.4 (315)286 15 20,468 19,900 55 227 28 97.2 96.0 1.2 (260)16 20,324 19,814 39 200 271 22 97.5 95.9 1.1 (320)17 19,302 38 232 27 97.5 1.2 18,818 214 96.1 (272)対前年比較 -1,022 -996 14 -39 0.0 0.2 0.1 5 -1 構成比 100.0 97.5 0.2 1.1 1.2

#### イ 進学状況

進学者は 18,818 人で、前年に比べ 996 人減少した。進学率は 97.5%で前年と同じであった。 また、高等学校本科通信制への進学者(272 人)を除く進学率は 96.1%となり、前年より 0.2 ポイント上昇した。 (表 18)

#### ウ 就職状況

就職者は241人で前年に比べ19人増加した。就職率は1.2%で、前年より0.1ポイント上昇した。 (表 18)

就職先を産業別にみると、第2次産業が117人で全体の48.5%を占めて最も多く、ついで第3次 産業が107人で44.4%、第1次産業が6人で2.5%、不詳が11人で4.6%となっている。

(表19・図9)

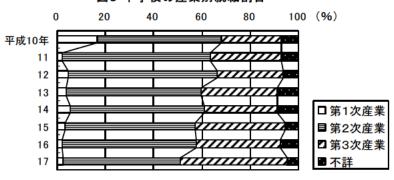
<sup>※()</sup>内の数字は通信制課程への進学者で内数。

<sup>※「</sup>その他D」は家事手伝い、外国の高等学校等に入学、進路が未定、卒業者のうち平成17年5月1日までに死亡、 不明の者。

表19 中学校の産業別就職者数

	ऋ । अ	十子(文)	<b>ル性未た</b>	<u>   N、収 日</u>	奴				
	総数	第1次産業		第2次	マ産業	第3次	欠産業 不詳		
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成10年	392	65	16.6	201	51.3	98	25.0	28	7.1
11	347	7	2.0	213	61.4	102	29.4	25	7.2
12	298	13	4.4	185	62.1	81	27.2	19	6.4
13	278	10	3.6	156	56.1	88	31.7	24	8.6
14	297	16	5.4	165	55.6	90	30.3	26	8.8
15	255	8	3.1	138	54.1	95	37.3	14	5.5
16	222	5	2.3	123	55.4	77	34.7	17	7.7
17	241	6	2.5	117	48.5	107	44.4	11	4.6
対前年比較	19	1	0.2	-6	-6.9	30	9.7	-6	-3.1



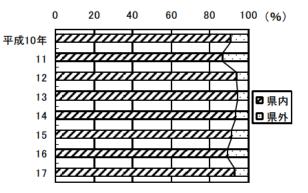


また、就職先を県内と県外に分けてみると、県内への就職者は 223 人で 92.5%を占めており、前年に比べると 3.3 ポイント上昇した。 (表 20・図 10)

表20 中学校の県内県外別就職者数

	衣20	中子校	の泉内別	そグト 別 別	- 144	
		県	内	県	l 外	
	総数	(人)	(%)	(人)	(%)	
平成10年	392	355	90.6	37	9.4	
11	347	300	86.5	47	13.5	
12	298	280	94.0	18	6.0	
13	278	262	94.2	16	5.8	
14	297	277	93.3	20	6.7	
15	255	233	91.4	22	8.6	
16	222	198	89.2	24	10.8	
17	241	223	92.5	18	7.5	
対前年比較	19	25	3.3	-6	-3.3	

図10 中学校の県内県外別就職割合



### (2)高等学校(通信制は除く)

## ア 卒業者数

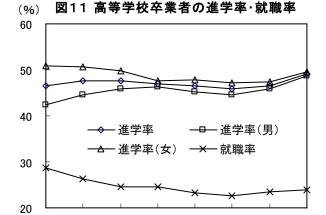
平成17年3月の卒業者は18,330人で、前年に比べ411人減少した。 (表21)

	表2	21 高等	学校の進	路別卒第	<u> </u>	(注)	就職率 =	( C+F+	G )÷ 総数	t × 100
		大学等	専修学校		一時的な		Aのうち	Вのうち		
	総数	進学者	等入学者	就職者	仕事に就	その他	就職して	就職して	進学率	就職率
		А	В	С	いた者 D	Е	いる者 F	いる者 G	(%)	(%)
平成10年	20,867	9,711	4,360	5,901		895	26	68	46.5	28.7
		(12)								
11	20,127	9,580	4,224	5,224		1,099	18	64	47.6	26.4
		(12)								
12	19,200	9,163	4,246	4,671		1,120	12	39	47.7	24.6
		(7)								
13	19,909	9,352	4,481	4,831		1,245	4	44	47.0	24.5
		(5)								
14	20,091	9,360	4,759	4,633		1,339	9	23	46.6	23.2
		(4)								
15	19,350	8,875	4,817	4,353	•••	1,305	1	10	45.9	22.6
		(2)								
16	18,741	8,741	4,370	4,372	237	1,021	6	12	46.6	23.4
		(5)								
17	18,330	8,997	3,885	4,388	188	872	0	9	49.1	24.0
		(4)								
対前年比較	-411	256	-485	16	-49	-149	-6	-3	2.5	0.6
構成比	100.0	49.1	21.2	23.9	1.0	4.8	_	_	_	

<sup>※()</sup>内の数字は通信制課程への進学者で内数。

#### イ 進学状況

大学等進学者は8,997人(男4,529人、 女4,468人)で、前年に比べ256人増加した。 進学率をみると49.1%となり、前年より 2.5ポイント上昇した。なお、男女別では男 48.7%、女49.5%となっている。(表22・図11) 進学先別にみると、大学学部が7,464人(男 4,349人、女3,115人)、短期大学本科が 1,470人(男160人、女1,310)などとなっ ている。(表22)



13

14

15

16

17

12

表22 高等学校卒業者の進学・就職状況

平成10年 11

	卒業者	男	女	大学	等進学者	(人)	うち大	学学部	うち短	大本科	就職者	進	学率(	%)	就職率
	(人)	(人)	(人)		男	女	男	女	男	女	(人)		男	女	(%)
平成10年	20,867	10,556	10,311	9,711	4,468	5,243	4,253	2,896	188	2,310	5,995	46.5	42.3	50.8	28.7
11	20,127	9,993	10,134	9,580	4,454	5,126	4,307	3,025	125	2,078	5,306	47.6	44.6	50.6	26.4
12	19,200	9,632	9,568	9,163	4,410	4,753	4,273	3,052	124	1,667	4,722	47.7	45.8	49.7	24.6
13	19,909	9,860	10,049	9,352	4,562	4,790	4,421	3,206	130	1,556	4,879	47.0	46.3	47.7	24.5
14	20,091	9,999	10,092	9,360	4,531	4,829	4,381	3,259	131	1,546	4,665	46.6	45.3	47.8	23.2
15	19,350	9,547	9,803	8,875	4,250	4,625	4,109	3,177	119	1,416	4,364	45.9	44.5	47.2	22.6
16	18,741	9,445	9,296	8,741	4,322	4,419	4,132	3,075	162	1,311	4,390	46.6	45.8	47.5	23.4
17	18,330	9,309	9,021	8,997	4,529	4,468	4,349	3,115	160	1,310	4,397	49.1	48.7	49.5	24.0
前年比較	-411	-136	-275	256	207	49	217	40	-2	-1	7	2.5	2.9	2.0	0.6

<sup>※</sup>就職者数には進学者及び専修学校等入学者のうち就職している者を含む。

<sup>※</sup>平成16年度から「一時的な仕事に就いた者」という項目が追加された。(以前は「その他」に含まれている。)

<sup>※「</sup>その他E」は家事手伝い、外国の大学等に入学、進路が未定、卒業者のうち平成17年5月1日までに死亡、不明の者。

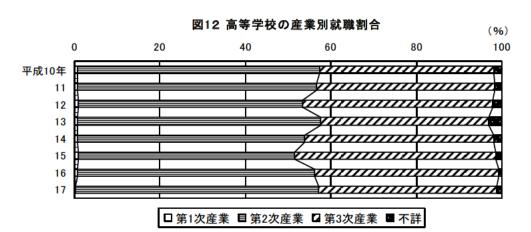
### ウ 就職状況

就職者は 4,397 人で、前年に比べ 7 人増加した。就職率は 24.0%で、前年より 0.6 ポイント上昇 した。 (表 22・図 11)

就職先を産業別にみると、第2次産業が2,500人で56.9%、第3次産業が1,835人で41.7%などであった。 (表23・図12)

売り3	<b>宣</b> 等学校の	産業別就職者数
衣とり	同寸子牧り	/ 庄未川 孙 哪 '日 奴

	<b>数20 向寸子次00座木州6648</b> 自数												
	総数	第1次	(産業	第2次	マ 産業	第3次	第3次産業 不認						
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)				
平成10年	5,995	41	0.7	3,395	56.6	2,442	40.7	117	2.0				
11	5,306	40	8.0	2,967	55.9	2,206	41.6	93	1.8				
12	4,722	45	1.0	2,479	52.5	2,101	44.5	97	2.1				
13	4,879	30	0.6	2,777	56.9	1,920	39.4	152	3.1				
14	4,665	37	8.0	2,481	53.2	2,062	44.2	85	1.8				
15	4,364	39	0.9	2,213	50.7	2,053	47.0	59	1.4				
16	4,390	30	0.7	2,442	55.6	1,889	43.0	29	0.7				
17	4,397	14	0.3	2,500	56.9	1,835	41.7	48	1.1				
対前年比較	7	-16	-0.4	58	1.3	-54	-1.3	19	0.4				



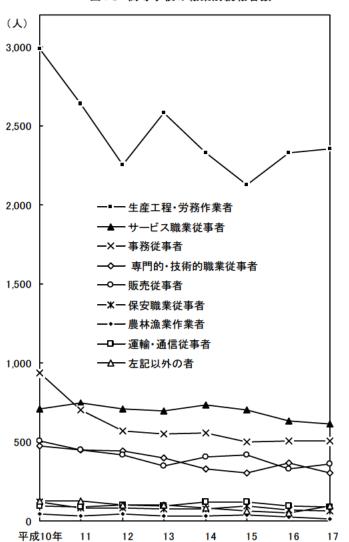
また、これを職業別にみると、生産工程・労務作業者が 2,353 人で 53.5%を占め、ついでサービス職業従事者が 612 人で 13.9%、事務従事者が 506 人で 11.5%、などとなっている。

(表24・図13)

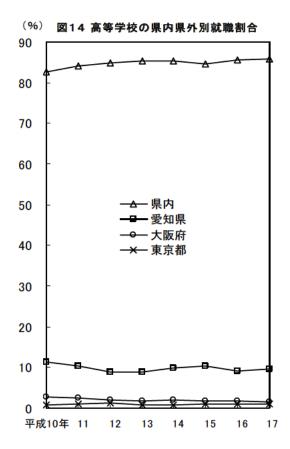
表24 高等学校の職業別就職者数

		専門 サー 保安 農林漁業作業者 運輸 生産工程・労務作							Ī. <u>-</u> -				
	総数	的· 技術的 職業 従事者	者	販売 従事 者	ビス 職業 後者	職業 従業 者	農林業 作業者		通貨	製造・ 制作 作業者	定置機関運 転・建設機 械運転・電 気作業者	採掘·建 設·労務 作業者	左記 以外 の者
平成10年	5,995	472	939	503	711	122	34	11	97	2,619	86	277	124
11	5,306	449	700	447	746	80	22	10	87	2,330	94	215	126
12	4,722	444	569	420	709	82	25	20	100	1,949	69	232	103
13	4,879	398	553	348	693	77	22	11	96	2,318	77	187	99
14	4,665	331	558	403	733	76	20	13	119	2,067	68	194	83
15	4,364	303	499	417	704	97	31	8	119	1,893	63	166	64
16	4,390	366	504	331	630	69	15	10	92	2,029	77	219	48
17	4,397	305	506	361	612	61	9	5	89	2,148	40	165	96
対前年比較	7	-61	2	30	-18	-8	-6	-5	-3	119	-37	-54	48

図13 高等学校の職業別就職者数



(注)「農林漁業作業者」には「農林業作業者」「漁業作業者」を、「生産工程・労務作業者」には「製造・制作作業者」「定置機関運転・建設機械運転・電気作業者」「採掘・建設・労務作業者」をそれぞれ合む。



就職先を都道府県別にみると県内は3,770人で85.7%、県外は愛知県418人(9.5%)、大阪府61人(1.4%)、東京都39人(0.9%)など合計627人で14.3%であった。県外への就職者の割合は、前年に比べ0.1 ポイント低下した。(表25・図14)

表25 高等学校の県内県外別就職者数

	ひこう 同 サース・ファイン かいかい ラス												
		県	内		県					外			
				i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	+	愛失	唱	県 大阪		東京都		その他	
	総数	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成10年	5,995	4,958	82.7	1,037	17.3	676	11.3	162	2.7	42	0.7	157	2.6
11	5,306	4,466	84.2	840	15.8	545	10.3	126	2.4	46	0.9	123	2.3
12	4,722	4,001	84.7	721	15.3	421	8.9	91	1.9	54	1.1	155	3.3
13	4,879	4,158	85.2	721	14.8	428	8.8	89	1.8	39	8.0	165	3.4
14	4,665	3,975	85.2	690	14.8	454	9.7	97	2.1	32	0.7	107	2.3
15	4,364	3,696	84.7	668	15.3	448	10.3	77	1.8	40	0.9	103	2.4
16	4,390	3,759	85.6	631	14.4	400	9.1	73	1.7	42	1.0	116	2.6
17	4,397	3,770	85.7	627	14.3	418	9.5	61	1.4	39	0.9	109	2.5
対前年比較	7	11	0.1	-4	-0.1	18	0.4	-12	-0.3	-3	-0.1	-7	-0.1